

パーティションのUUIDを一意に指定(変更)したい場合は

以下コマンドは、LinuxOS上で操作する事を想定しています。

○パーティションが ext2/ext/ext4 の場合

```
tune2fs -U UUID device□
```

UUID指定の場合

```
例) # tune2fs -U 01234567-0123-0123-0123-0123456789ab /dev/sda1
```

UUID任意の場合

```
例) # tune2fs -U `uuidgen` /dev/sda1
```

○パーティションが xfs の場合

```
xfsadmin -U UUID device名
```

UUID指定の場合

```
例) # xfsadmin -U 01234567-0123-0123-0123-0123456789ab /dev/sda1
```

UUID任意の場合

```
例) # xfsadmin -U `uuidgen` /dev/sda1
```

○パーティションが fat/vfat の場合

```
mkdosfs -i UUID /dev/sda1
```

```
例) # mkdosfs -i 01234567 /dev/sda1
```

1 確認コマンドでは「0123-4567」と表示されるが、指定する場合はハイフンを除く事

2 Linuxのディストリビューションにより、fatlabel (dosfslabel) でもUUIDの変更が可能
debian12 fatlabel 4.2 (2021-01-31) -i オプションあり
Rcoky8.10 fatlabel 4.1 (2017-01-24) -i オプションなし

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1054

製作者: n/a

最終更新: 2024-11-15 11:01